



# 百滴

創立144周年

第14号

H30. 12. 11

## 全国学力・学習状況調査結果

6年生が4月に実施した全国学力・学習状況調査の正式な結果が届きましたので、お知らせします。

結果から本校児童の学力が、全国や岩手県の平均とほぼ同じレベルにあることが分かります。詳しい結果は以下の通りです。

A問題は主として知識の定着をみる問題、B問題は主として活用する力をみる問題です。今年度は理科も実施しました。理科はA問題、B問題に分かれていません。

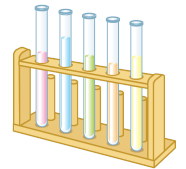
数字は平均正答率です。(±%)は昨年度の本校児童との比較です。ただし、問題が同じではないので単純に比較はできませんが、一つの目安として記載しています。

国語	A問題	B問題
雫石町立雫石小学校	74.0% (-1%)	55.0% (-6%)
岩手県(公立)	74.0%	57.0%
全国(公立)	70.7%	54.7%

国語については、今年度も全国平均を上回りました。B問題で岩手県平均を下回り、また、昨年度の本校児童との比較ではいずれも下回りました。全国平均を上回っているものの課題も見られます。定着がよかったところは、漢字の書き、敬語の使い方、文章から必要な情報を見付ける問題でした。また、B問題の自分の考えなどを記述する問題で、岩手県や全国を上回りました。定着のよくなかったところは、漢字の読み、作文の構成表から文の効果を考えて選ぶ問題でした。

算数	A問題	B問題
雫石町立雫石小学校	62.0% (-17%)	52.0% (+6%)
岩手県(公立)	63.0%	51.0%
全国(公立)	63.5%	51.5%

算数については、A問題で全国平均と岩手県平均を少し下回りましたが、B問題では全国平均や岩手県平均を上回りました。定着がよかったところは、文章問題を数直線に表す問題、180度より大きい角度を求める問題、B問題の答えの説明を書く問題でした。定着のよくなかった問題は、単位量当たりの大きさを求める問題、円周率を求める式についての問題、百分率を求める問題でした。



理科	平均正答率
雫石町立雫石小学校	65.0%
岩手県(公立)	61.0%
全国(公立)	60.3%

理科については、全国平均と岩手県平均を上回りました。問題毎の平均正答率でもほとんどの問題で全国や岩手県を上回り、定着が図られていることが分かりました。その中で、定着のよくなかった問題は、流れる水のはたらきの問題、電流の流れ方の問題、ろ過の適切な方法の問題でした。



平均正答率や問題毎の正答率等で、本校児童に定着している内容と定着が不十分だった内容が分かりました。その結果を基に、どの学年でもより分かりやすい授業を心掛けて、学力を積み上げていけるように努力していきます。

学習内容の他の課題として、無解答率(何も書かない割合)が昨年度より少し高くなったことが気になるところです。答えが分からず書けない問題もありますが、時間が足りず問題に挑戦できないままテストが終わってしまったケースも見られます。読むスピードや読み取る力を、さらに本校の子ども達に身に付けさせるためには、どのような取組をすべきか検討していきたいと思ひます。

## 町教育表彰・メディア標語表彰

おめでとうございます！



12月1日（土）野菊ホールで行われた町教育振興実践発表会に先立って、栗石町教育委員会表彰式と栗石町メディア標語コンクールの表彰が行われました。

教育表彰では、5年生の福崎愛華さんが表彰されました。愛華さんは、8月の全国小学生陸上交流大会で県代表として活躍し、東日本都道府県小学生陸上交流大会の5年女子100Mにおいて、第3位という素晴らしい成績を収めました。



メディア標語の表彰では、本校から3名が表彰されました。表彰者と入賞作品は以下の通りです。



「テレビけす しゅくだいはかどる  
ママえがお」  
3年 上川原嘉一さん



「家族との 会話が一番 宝物」  
4年 堀内しずくさん



「あなたのね 心はsiriでも読めないよ」  
6年 中屋敷優愛さん  
～みなさん、表彰おめでとうございます～

## 水泳全国大会でも大活躍

栗石町小学校水泳記録会において、個人で3つ、リレーでも2つの大会新記録を樹立した5年生の村田諒生さん。11月11日（日）、大阪で開催されたJSSグランドチャンピオンシップ大会に選出され、出場しました。

全国大会でも素晴らしい成績を収めました。おめでとうございます。

10歳以下 男子100m平泳ぎ 第1位 1分21秒26

10歳以下 男子200m個人メドレー 第2位 2分41秒0



家に帰ったら すぐ学習！

-2学期のまとめをがんばろう！-

